

近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する基本的な指針 概要版



1 近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する基本的な指針の位置づけ等

- 滋賀県近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する条例第7条に規定(滋賀県産業振興ビジョン、滋賀県農業・水産業基本計画等の各部門別計画の方向性を踏まえる)
- 基本指針の期間: 令和4年度～令和8年度の5年間(必要に応じて改定する)
- 対象とする地場産品などの範囲: ①近江の地場産業で製造される物品 ②伝統的工芸品 ③農林水産物等

2 近江の地場産業および近江の地場産品を取り巻く現状と課題

○地場産業

生活様式の変化や安価な海外製品の台頭により、引き続き厳しい事業環境が続いており、さらに直近では、新型コロナウイルスの影響で売上減少に拍車がかかっている産地がある。

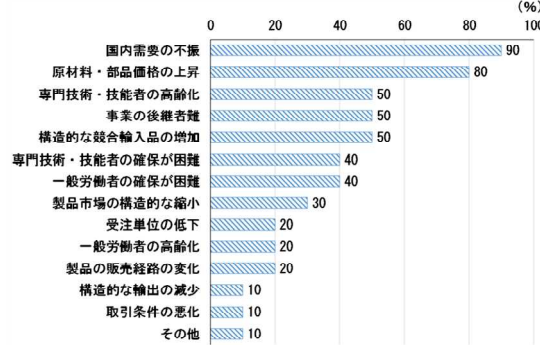
海外展開については新型コロナウイルスの影響で海外渡航ができずに足踏みが続いているが、一方で、繊維関連ではSDGs^{※1}に対応するための取組が求められている。

コロナの影響については、在宅時間の増加による食器類陶磁器の需要増加や、不織布マスクの供給不足による布マスク需要の増加等、改めてニーズ喚起されたり、デジタル化による製造工程の効率化を行っている産地がある。

地場産業の販売形態としては、BtoB^{※2}が多かったが、一般消費者の反応を直接受け取ることができるBtoC^{※3}販売(ECサイト活用を含む)への注力を始めたり、需要喚起のために情報発信を始めた事業者がある。

担い手の確保について、引き続き厳しい状況にあり、その要因として、仕事量の不足や収入面の不安定さが挙げられるが、そのような状況下でも、後継者人材の育成やファンづくりに精力的に取り組んでいる産地がある。

地場産業は産地ごとに様々な課題を抱えているため、幅広い支援が必要となり、県では、地場産業組合が実施する国内外のPRイベントや展示会出展・開催、新商品開発、担い手人材の確保に対する取組等への支援を行っている。



業界を取り巻く状況(令和3年度 地場産業等実態調査*より)

- ※1 Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標
- ※2 Business to Business : 企業向けの商品やサービスの提供
- ※3 Business to Consumer : 消費者向けの商品やサービスの提供

産地の動向(生産額の推移)

(単位: 百万円、%)

産地	平成22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	10年間の
	(2010年)	(2011年)	(2012年)	(2013年)	(2014年)	(2015年)	(2016年)	(2017年)	(2018年)	(2019年)	(2020年)	年平均伸率
1長浜縮緬	1,680	1,416	1,278	1,116	1,064	838	762	724	726	550	216	-18.5
2彦根パルプ	22,100	21,232	21,457	22,789	25,100	25,524	24,924	25,377	27,541	27,899	27,880	2.4
3彦根仏壇	2,950	2,900	2,900	2,900	2,850	2,750	2,550	2,100	1,800	1,600	1,200	-8.6
4彦根ファンデーション	2,900	3,200	3,000	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	2,500	-1.5
5湖東麻織物	7,683	7,526	7,409	7,452	7,718	7,824	7,896	7,816	7,193	7,027	-	-1.0
6甲賀・日野製菓	41,756	43,350	48,032	49,636	58,770	64,485	63,391	63,673	60,686	65,613	-	5.1
7信楽陶器	4,084	4,147	3,850	3,786	3,450	3,491	3,472	3,443	3,319	3,134	2,923	-3.3
8高島綿織物	6,323	6,455	6,408	6,205	6,686	6,827	6,572	7,517	6,969	6,644	5,683	-1.1
9高島扇骨	-	-	-	-	-	350	350	350	350	350	200	-10.6

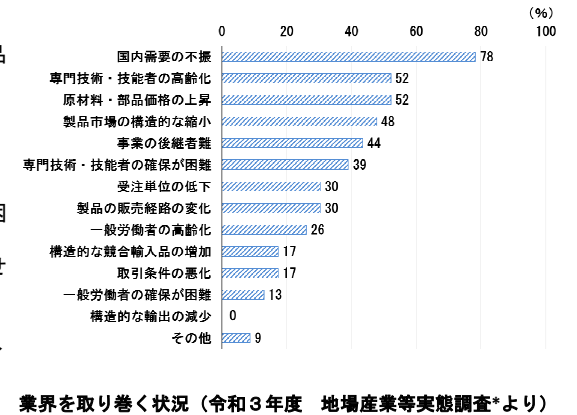
(「滋賀県の商工業」より)

○伝統的工芸品

生活様式の変化や安価な海外製品の台頭により厳しい状況にあり、新型コロナウイルスの影響や、原材料価格の高騰の影響を受けている。

事業の収入が不安定であり、新たな後継者の確保が困難な状況が続いており、そのため技術の伝承が、困難な事業者がある。

県では、今の生活スタイルに合わせた新商品開発を経て、その商品のテストマーケティングまでを一貫して伴走支援する事業や、展示販売会等への参加に対する支援を行っている。



業界を取り巻く状況(令和3年度 地場産業等実態調査*より)

○農林水産物等

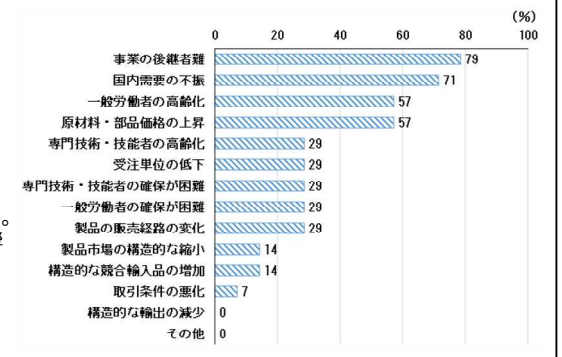
実態調査の結果(右図)からは「事業の後継者難」や「国内需要の不振」などの割合が、最も高い結果となった。

近江米や近江牛など各産品のブランド力向上に向けた取組としては、各産地が県内外でのPR活動や食育活動などを継続して実施している。

首都圏でのPRや販売等については、ここ滋賀などを活用したイベントや商談会等に参加した団体等がある。

また、コロナの影響は二極化している。近江の伝統野菜や近江牛ではその影響は限定的であったが、近江米や近江の茶、琵琶湖産魚介類、近江の地酒などでは、外食自粛等により大きな影響を受けた。

多くの地場産品で事業承継が進んでおらず担い手の確保・育成、人材育成等に取り組んでいる。



業界を取り巻く状況(令和3年度 地場産業等実態調査*より)

* アンケートおよび対面ヒアリングによる地場産業等実態調査(期間: 令和3年6月~10月)

課題の抽出

地場産業

- ・消費者からのニーズを直接聞く機会がない
- ・IT活用(SNSやECサイトの利用)が不十分
- ・製造の効率化(デジタル活用等)
- ・海外展開への継続した取組
- ・ニーズに合わせた商品開発が困難
- ・技術者の高齢化
- ・後継者不足

伝統的工芸品

- ・消費者からのニーズを直接聞く機会がない
- ・IT活用(SNSやECサイトの利用)が不十分
- ・事業者間の連携不足
- ・収入の減少や設備が個人資産であるなど、事業承継については困難な状況であり、外部後継者の受け入れが困難
- ・技術者の高齢化

農林水産物等

- ・IT活用(SNSやECサイトの利用)が不十分
- ・製品の安定供給
- ・商品開発の難しさ
- ・収入の減少や設備が個人資産であるなど、事業承継については困難な状況であり、外部後継者の受け入れが困難

引き続き取り組む課題

- BtoBからBtoC(ECサイトの構築・運用等)への転換(→(1)需要の拡大)
- 海外展開への継続した取組(→(1)需要の拡大、(3)事業展開の推進)
- マーケティングや展示会による消費者ニーズの吸い上げ(→(1)需要拡大)
- 市場ニーズに対応した新商品開発(→需要拡大、事業展開の推進)
- 産地を支える担い手確保および育成にかかる取組(→(4)担い手)

新たな要素を含んだ課題

- 社会的課題(SDGs等)を意識した取組への支援(→(1)需要の拡大)
- 担い手(作り手、支え手、買い手)を創出するための取組に対する支援(→(4)担い手)

5 施策の内容

【施策1】

近江の地場産品の需要拡大のための、新商品の開発に対する支援、情報の提供、新たな販路の開拓の促進等

- 近江の地場産品のPRイベントや地産地消を推進するキャンペーンの実施、地場産業事業者等のPR活動に対する支援
- 首都圏情報発信拠「ここ滋賀」を活用したPRイベントの開催等、首都圏における地場産業事業者等の販路開拓等取組支援
- 近江の地場産業事業者等の海外展開戦略に係る取組支援
 - ・SDGsに対応するための取組にかかる支援
- 近江の地場産業事業者等に対する技術提供や共同研究、商品開発等の取組支援
- 情報発信ツールやインターネット等を活用した産地情報や産品情報のPR

【施策2】

近江の地場産業事業者等の経営基盤強化のための、経営改善および合理化、資金の供給の円滑化等

- 近江の地場産業事業者等の経営改善および合理化推進のための支援
- 近江の地場産業事業者等に対する、国等の公的資金や金融機関と協調した長期・低利の融資の活用促進

【施策3】

新商品開発等に係る調査研究、多様な分野における事業展開の促進

- 公設試験研究機関を中心として、高度化、多様化するニーズに対応した新商品開発のための調査研究
 - ・MLGsを活用した商品開発等の支援
 - ・AIやIoT等を活用した商品開発や業務効率化によるDX推進等への支援
- 新ビジネスの創造に向けた異分野・異業種の連携による商品開発等の促進
- 地場産品等の地域にある資源を活用した観光産業との連携促進
 - ・観光産業と連携した取組への支援

【施策4】

担い手となる人材の確保、育成、資質向上に対する支援、優れた技術等の継承の推進等

- 担い手となる人材の確保のための情報提供
- 後継者育成や技術継承のための取組の実施および支援
- 未来の後継者確保に向けた小中学生等の地場産業等における機会の提供
- 事業承継に向けた取組の支援
 - ・地場産業事業者等の事業承継に向けた取組への支援

【施策5】

近江の地場産業および近江の地場産品に対する関心および理解を深めるための普及啓発、多様な学習機会の提供等

- 地場産業等への関心を高め、理解を促進するPRイベント等の実施
- 小中学生等が地場産業等にふれ、理解を深める機会の提供
 - ・地場産業等の関係人口創出を意識した取組への支援

【施策6】

近江の地場産業および近江の地場産品に関する実態についての定期的な調査および分析

- 近江の地場産業および近江の地場産品の実態について、概ね5年を目安として調査を実施

6 推進体制

- 庁内検討会議(広報課、森林政策課、商工政策課、中小企業支援課、モノづくり振興課、観光振興局、農政課、農業経営課、食のブランド推進課、畜産課、水産課)
- 施策推進協議会(関係団体代表者、学識経験者、行政)
- 関係機関・関係団体との連携

3 基本的な方向

(1) 近江の地場産品の需要の拡大

輸入品との競合、生活様式の変化や消費者ニーズの多様化といった要因から市場が縮小傾向にある地場産業等の活性化を図り、その成長を促進するため、地産地消の取組や国内外の新たな販路開拓を促進するとともに、社会的課題を意識したブランド化等の取組を進め、需要拡大につなげます。

(2) 近江の地場産業事業者等の経営基盤の強化

中小企業や小規模な事業者が多数を占める近江の地場産業事業者等の経営を安定化して積極的な事業展開を図ることができる環境をつくるため、厳しい経済環境の中でも地域の雇用を損なうことなく、攻めの経営戦略を選択することが可能となるよう近江の地場産業事業者等の体力強化を支援します。

(3) 社会経済情勢に対応した新たな取組および多様な分野における事業展開の推進

急速に変化する市場のニーズに対応し、新たな価値を持った商品開発を積極的に進める事業者の取組を加速するため、消費者目線に立った新商品の開発に係る調査研究や産学官連携、異業種間連携などによる新たな事業展開を促進します。

(4) 担い手の確保、育成、資質の向上および優れた技術等の継承の推進

近江の地場産業事業者等の多くが、高齢化、後継者等の人材不足、取り巻く経済状況の変化への対応に悩む中で、将来の担い手となる人材の確保、育成、資質の向上に対する取組や、優れた技術の継承を推進し、一般の方々在地場産業等にふれる機会を提供するように図ります。

4 基本目標

■ 将来の姿

県民の近江の地場産業や近江の地場産品に対する誇りと愛着を基盤として地産地消の取組が進むとともに、首都圏等や海外への販路拡大や業種間の連携の推進による新たな市場開拓によって認知度が向上し、県全体のブランド力強化につながっている。

■ 基本目標

- (1) 県民の近江の地場産業および近江の地場産品についての理解がさらに進み、生活の中で日常的に地場産品を購入・使用し、触れる機会が増えている。
- (2) 社会情勢に合わせて全国や海外へPRが進み、地場産品について継続的な取引が行われるとともに、「近江の地場産品」として消費者の認知度が向上している。
- (3) 県内外の人々が地場産業等の生産の現場に触れる機会が増え、新たに地場産業等に携わりたいと希望する人が増加している。

【参考資料3】

(別表)

○基本指針の対象とする近江の地場産品

ア 近江の地場産業で製造される物品
(条例第2条第3項第1号関係)

	産地	地域	産地組合	代表的な産品
1	長浜縮緬	長浜市 他	浜縮緬工業協同組合	ちりめん、つむぎ
2	彦根バルブ	彦根市、犬上郡、愛荘町 他	滋賀バルブ協同組合	水道用弁、産業用弁、船用弁
3	彦根仏壇	彦根市、米原市、愛荘町 他	彦根仏壇事業協同組合	仏壇、仏具
4	彦根ファンデーション	彦根市、東近江市、犬上郡	ひこね繊維協同組合	ブラジャー、ガードル、ショーツ、ボディースーツ、キャミソール
5	湖東麻織物	東近江市、愛荘町 他	湖東繊維工業協同組合、滋賀県麻織物工業協同組合	服地、不織布・芯地、縫製、染色整理加工、原糸販売
6	甲賀・日野製薬	甲賀市、日野町 他	滋賀県製薬工業協同組合	医療用医薬品、一般用医薬品、配置用家庭薬
7	信楽陶器	甲賀市	信楽陶器工業協同組合	レンガタイル等建材類、庭園用品類、食卓用品類、花器類、植木鉢類
8	高島綿織物	高島市	高島織物工業協同組合	綿クレープ、厚織(ゴム資材、帆布、その他資材)
9	高島扇骨	高島市	滋賀県扇子工業協同組合	扇骨、扇子

イ 伝統的な技術、技能等を用いて県内で製造される工芸品
 (条例第2条第3項第2号関係)

	工芸品名	製造地域	製造業者名	備考
1	近江上布	愛荘町	滋賀県麻織物工業(協)	国指定
2	網織紬	長浜市	奥田武雄 奥田重之	
3	秦荘紬	愛荘町	川口織物(有)	
4	綴錦	守山市・米原市	織匠[宗八](株)清原織物	
5	正藍染	湖南市	植西恒夫	
6	手織真田紐	東近江市	西村操	
7	草木染手組組紐	大津市	(有)藤三郎紐	
8	近江刺繍	愛荘町	近江美術刺繍工芸社	
9	彦根繻	彦根市	(有)青木刺繍	
10	楽器糸	長浜市	西山生糸組合 木之本町邦楽器原糸製造保存会 丸三ハシモト(株)	
11	鼻緒	長浜市	滋賀県花緒サンダル組合	
12	特殊生糸	長浜市	西村英雄	
13	押絵細工	近江八幡市	東川雅彦	
14	近江真綿	米原市	近江真綿振興会	
15	輪奈ビロード	長浜市	(株)タケツネ	
16	信楽焼	甲賀市	信楽陶器工業(協)	国指定
17	膳所焼	大津市	(有)膳所焼窯元 陽炎園	
18	近江下田焼	湖南市	近江下田焼陶房	
19	(再興)湖東焼	彦根市	中川一志郎	
20	提灯	長浜市	かさぜん中川澄美	
21	ろくろ工芸品	長浜市	片山木工所	
22	木製桶樽	竜王町	村田茂朋	
23	高島扇骨	高島市	滋賀県扇子工業(協)	
24	上丹生木彫	米原市	上丹生木彫組合	
25	八幡丸竹工芸品	近江八幡市	(有)竹松商店	
26	木珠(高級木製数珠玉)	近江八幡市	(株)カワサキ	
27	彦根仏壇	彦根市	彦根仏壇事業(協)	国指定
28	浜仏壇	長浜市	浜仏壇工芸会	
29	鋳金具	長浜市	辻清	
30	近江雁皮紙	大津市	(有)成子紙工房	

31	雲平筆	高島市	筆師第 15 世 藤野雲平	
32	和ろうそく	高島市	(有)大與	
		長浜市	北村雅明	
33	太鼓	愛荘町	正木専治郎	
			二代目 杉本才次	
34	大津絵	大津市	高橋松山	
35	長村梵鐘	東近江市	(株)金壽堂	
36	小幡人形	東近江市	細居源悟	
37	愛知川びん細工手 まり	愛荘町	伝承工芸愛知川びん細工手まり保存会	
38	いぶし鬼瓦	大津市	美濃邊鬼瓦工房	
39	神輿	野洲市	(株)さかい	
40	江州よしすだれ	東近江市	(株)タイナカ	
			よし藤 田井中憲一	

- ウ 県内で生産され、本県を代表する農産物、林産物、畜産物および水産物
 ならびにこれらを原料または材料として製造し、または加工した物品で
 あって、知事が認めるもの
 （条例第2条第3項第3号関係）

①本県を代表する農林水産物

名称	地域
近江牛	県下全域
近江しゃも	県下全域
近江の茶	県下全域
近江の伝統野菜	県下全域
近江米	県下全域
環境こだわり農産物	県下全域
びわ湖材	県下全域
琵琶湖のヨシ	県下全域
琵琶湖産魚介類	県下全域
養殖アユ	県下全域
養殖ビワマス	県下全域
琵琶湖産淡水真珠	県下全域

②特定農林水産物等の名称の保護に関する法律に基づく登録品目（令和3年11月現在）

名称	登録年
近江牛	平成29年12月
伊吹そば	令和元年9月

- ③上記①、②の指定品目または登録品目を原料または材料として製造し、または加工した物品
 （例）近江の地酒、近江のつけもの、鮎ずし 等